

貸 借 対 照 表

(平成19年2月28日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	円	(負債の部)	円
流動資産	159,192,666	流動負債	117,469,003
現金及び預金	81,201,680	支払手形	71,732,487
受取手形	23,988,506	買掛金	30,728,393
売掛金	46,222,528	未払金	8,721,553
製品	656,143	未払法人税等	537,000
原材料	1,657,045	未払事業税	74,300
仕掛品	252,127	未払消費税等	1,510,300
未収金	5,506,637	預り金	90,670
貸倒引当金	292,000	賞与引当金	4,074,300
固定資産	90,852,114		
有形固定資産	51,929,223	負債合計	117,469,003
建物	31,465,531	(純資産の部)	
建物附属設備	5,868,838	株主資本	132,575,777
構築物	6,508,472	資本金	80,000,000
機械装置	4,108,767	利益剰余金	52,575,777
車両運搬具	271,124	その他利益剰余金	52,575,777
什器備品	3,706,491	別途積立金	35,000,000
無形固定資産	28,891,938	繰越利益剰余金	17,575,777
借地権	28,306,293		
電話加入権	291,200	純資産合計	132,575,777
ソフトウェア	294,445		
投資等	10,030,953		
差入保証金	8,133,192		
長期前払費用	1,897,761		
資産合計	250,044,780	負債・純資産合計	250,044,780

個別注記表

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- | | |
|----------|----------------|
| ①製品及び仕掛品 | 売価還元法による原価基準 |
| ②原材料 | 最終仕入原価法による原価基準 |
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- | | |
|---------|---|
| ①有形固定資産 | 定額法
取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用しております。 |
| ②無形固定資産 | 定額法
ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における利用可能期間（5年）にもとづく定額法を採用しております。 |
| ③長期前払費用 | 定額法 |
- (3) 引当金の計上基準
- | | |
|--------|---|
| ①貸倒引当金 | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般の債権については貸倒実績率により計上しております。 |
| ②賞与引当金 | 従業員および使用人兼務役員の賞与支給に備えるため、支給見込額を計上しております。 |
- (4) 消費税等の会計処理
- 消費税及び地方消費税は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表の注記

- | | |
|--------------------|-------------|
| (1) 支配株主に対する金銭債権債務 | |
| 短期金銭債権 | 56,343,675円 |
| 短期金銭債務 | 2,889,120円 |
| (2) 有形固定資産の減価償却累計額 | 89,491,348円 |

3. 損益計算書の注記

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) 関係会社との取引高 | |
| 売上高 | 502,195,238円 |
| 販売費及び一般管理費 | 287,430円 |

4. 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|----------------|------------|
| (1) 1株当たり純資産額 | 82,859円86銭 |
| (2) 1株当たり当期純利益 | 3,234円39銭 |

5. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。